

■MIWの目標

第6次 千代田区ジェンダー平等推進行動計画 目標5 行動計画の推進体制を充実する

【施策の方向1】男女共同参画センターMIWの機能強化

男女共同参画センターMIWが有する相談、学習、情報、支援、交流の5つの機能を強化し、ジェンダー平等の視点から地域の課題解決を行う拠点・場としての役割を果たします。また、区民や関係機関、NPO法人等民間支援団体との連携を図ります。

【成果目標】

指 標	現状値	目標値
千代田区男女共同参画センターMIWを知っている人の割合 (男女共同参画についての意識・実態調査による)	区民：30.3% 〔令和2年度（2020年度）〕	区民：35% 〔令和8年度（2026年度）〕

上記目標を達成に向けて、MIWの各機能を用いて下記事業計画のもと推進していきます。

1 相談機能

① ニーズに合わせた相談時間帯・実施方法へ変更

<一般相談>

・相談日時を利用の多い曜日・時間帯へ変更(R6.4.1より実施開始)

土曜日：毎週 → 第1・3週
火曜日：16:30～20:20 → 13:30～19:20

⇒火曜日 13:30～枠の利用は多い。夜間になるほど利用が少ないため、来年度に向けて時間枠を再検討中。

<法律相談>

・相談時間・担当弁護士の見直し(R6.4.1より実施開始)

・弁護士会から輪番で派遣される弁護士が、1回 30分までの相談を、火曜日午後に実施。

→ 女性が抱える問題に詳しい弁護士が、1回 45分までの相談を、火曜日午前に実施。

一般相談の相談員との連携も図り、ケースについて助言をもらう。

⇒令和6年度4月～10月は14枠中12枠稼働(86.0%／令和5年度は16.7%)。

② 利用してもらうための広報・周知・連携ネットワーク構築

・他機関連携の強化

・要保護児童対策地域協議会や配偶者暴力相談支援連絡部会、東京ウィメンズプラザ等の研修会、東京弁護士会ネットワーク会議に相談員自らが出席し、顔の見える連携のネットワークを構築。千代田区よろず相談 Light やあいぽーと麹町などにも訪問し、連携のネットワークをさらに拡大中

・児童・家庭支援センターや生活支援課とは、各ケースについて複数機関で見守ることができるよう連携を深化

・後期からは、区内私立大学や中学校・高校などに相談員が訪問し、在学生・生徒や在勤教職員の困りごとのニーズをヒアリング。「デートDV」や「LGBTQ」などのキーワードを用いて相談のご案内も行い、今後のケースでの連携に向けて関係づくりを強化している。(R6年度後期より強化)

・センター公式HPについて、相談者目線を意識し、親しみやすく、相談したくなるような具体的な事例、吹き出し、実際

の相談室(雰囲気わかる)写真を用いるなど内容を見直す(R6.4.1より実施開始)

⇒リニューアル完了(R6.9.27 公開)

・SNS(Instagram・Facebook)で定期的に「相談室からのお知らせ」を掲載(R6.4.1より実施開始)

・当日の予約状況周知(R6.4.1より実施開始)

SNSで当日の予約空き時間情報を周知し、空き時間予約なし相談にも対応

・相談室の紹介パネルを作成し、MIW 祭りにて展示。クイズラリーにも組み込む(新規)

2 学習機能・情報機能 ◆別紙1 今年度事業計画実施事業報告(上半期)参照

①20～30代参加者を増やすため、タイムリーな話題・キャッチーなテーマ・タイトルの講座の実施

②男性(特に子育て中の男性)が気軽に参加できるテーマ、親子で参加できる講座、交流会を企画

③情報ライブラリ蔵書と連動しての企画を実施

・講座、ライブラリ・ライブ、MIWリーディングカフェ、親子上映会、ビデオサロン

④区内在住・在勤・在学者参加率向上のための周知・ニーズ把握

・区内施設、学校・大学へのより積極的なアウトリーチ(出前授業・共催での講座実施)

・居場所事業(MIW カフェ)を区内他施設に出向き実施

・区内図書館でのイベント連動展示

10～12月	男女共同参画週間関連展示の出張展示	日比谷図書文化館
11月	パープルリボンプロジェクト関連展示	千代田図書館・日比谷図書文化館・専修大学図書館
3月	国際女性デーキャンペーン関連図書展示	神保町の書店、区内図書館を予定

・区内で活動している団体・個人と連携した講座、登録団体や区内の学生団体を巻き込む講座の実施

⑤講座参加者の利用継続につながる取組みを実施

・季節ごとにMIWのイベントをまとめたチラシを作成、ビデオサロンも年間ラインナップチラシを用意(4月より実施開始)

◆別紙チラシ参照、チラシ裏面には相談情報を掲載し有効活用

・テーマ・対象に応じ、講座の実施時期を連動させ、周知広報を効果的に実施

⑥効果的な広報、情報共有の検討

・講座申込時に「何をみて情報を知ったか」を回答項目に追加(実施開始)

・ポスターのみ作成、チラシは各講座ごとに作成はせず、四半期ごとにまとめたもののみ作成(前述)

・MIW公式HP・SNSを活用しての周知広報の強化

広報媒体にホームページ、SNSのQRコードを掲載し、知りたい情報をHP・SNSに集約。具体的かつビジュアル的に情報を届ける(実施開始)

SNSのリール・ストーリー機能を使って、講座のお知らせを適宜発信(実施開始)

・公式YouTubeチャンネルの開設(6月20日実施済)

YouTubeチャンネルによる見逃し配信(実施開始)

見逃し配信の期間の見直し(実施開始)

実施講座のオンデマンド配信の検討(実施開始/公開期間原則講座実施日より1年間)

・ニーズに沿った参加環境の整備

ハイブリッドでの講座実施(今年度3講座実施予定)

3 支援機能・交流機能

①第12回MIW祭りの実施 [資料5 第12回MIW祭り実施報告 参照](#)

【テーマ】「世界は変化を待っている～今、『ちよだ』から」

【日程】10月4日(金)5日(土)

【会場】区民ホール、MIW

【概要】

- ・MIW 登録団体、地域の団体によるステージ・ブース・パネル展示など
- ・オープニング・メインイベントの実施
- ・男女共同参画川柳コンテストの大賞発表など

②交流サロンを利用しやすく、より交流の場として活用してもらうためにさらなる取組みの検討

・利用者へのアンケートの実施(7月2日～13日実施済み)

・交流サロンでの図書展示

【4月】ライブラリニュースより、こどもの読書週間(児童書・絵本)

【5月】講座関連図書(ノンバイナリー関連図書)、心とからだを整えるのに役立つ本

【6月】男女共同参画週間関連図書

【7月】お札が変わります！(樋口一葉、津田梅子の関連本)

【8月】ビデオサロン「父と暮せば」関連図書(原爆・平和関連)、講座関連図書(災害関連図書)

【9月】ライブラリニュースより、自殺予防月間にちなんで(自殺予防とグリーフケア関連図書)

【10月】国際ガールズ・デー関連(児童書・絵本を中心に)

【11月】パープルリボンプロジェクトキャンペーン展示(DV・虐待関連図書)

・気軽に利用できるよう、入口にカフェ看板設置を検討、エレベーター前の掲示刷新(実施開始)



・モニターを活用したMIWイベント紹介(実施開始)

③アウトリーチでのニーズ把握・各種支援

・これまでのつながりを大事にしながら新たなつながりを求め、ニーズを知るためのアウトリーチ

・講座・事業に登録団体や学生団体を巻き込む企画を検討(前述)

・区内の中学・高校・大学に向けた支援

・SNSを活用した活動団体や学生の取組み紹介と情報発信(MIW 祭り参加団体で実施)